

平成 26 年度事業報告

1. 同窓会連合総会、会長会の開催と共通事業の検討と実施

大学全体としての同窓会機能を発揮して事業展開を図ることとし、その具体策を検討した。

○総会（26年4月3日）

主な議事：25年度事業報告・会計報告、26年度役員、26年度事業計画・予算案、第9回ホームカミングデー、同窓会名簿の整備充実、今後の方向性、校友会、学長講話、懇親会

○第1回 会長会（6月24日）

主な議事：第9回ホームカミングデー実施に向けて、平成25年度「Y60」の実施報告、同窓会連合の在り方等

○第2回 会長会（4月8日）

主な議事：第9回ホームカミングデーの報告、同窓会連合の今後の在り方、校友会発足の状況把握、27年度総会について

2. YNU 校友会

25年度から設立準備を始めた校友会が10月に設立式され活動が開始された。校友会の活動内容等が具体的に提示され、校友会の会員申し込みが行われる。

3. 3同窓会による学生会員の加入

校友会の加入募集に伴い、友松会、富丘会、名教自然会も新1年生から、同窓会加入募集を始める。会費は各同窓会で異なるが、その体制づくりを進める。

4. 第9回ホームカミングデー

同窓会連合輪番による最後のホームカミングデーが行われた。

- ・期日；平成26年10月25日(土)
- ・実行委員長；山本恵一氏（友松会）
- ・テーマ；「オールYNU 未来を拓く」
- ・メイン講演；講師 元プロボクサーチャンピオン 新田渉世氏（H4 教育学部卒）
演題 「リングが教室」～ボクシングを通じた人間教育を目指して～

その他講演会、研究発表会、企画展など14のイベントが行われ、1,000名強の参加者を得た。また交流会には300名近い参加者があり、旧交を温め交流を深めた。大学の強力な支援が大変ありがたかった。報告書にまとめ、校友会に引き継いだ。

5. プラウド卒業生文庫への協力

大学中央図書館に昨年に引き続き3同窓会より次の方々が顕彰され、業績等が展示されている。

- ・友松会；濱田 隆志氏 S30 卒（東京大学名誉教授、神奈川県立生命の星・地球博物館初代館長）

- ・富丘会；上野 豊氏 S12 卒（上野トランステック(株)名誉会長、元横浜商工会議所会頭）
- ・名教自然会；中川 昶氏 S6 卒（明治製菓代表取締役会長、抗生物質等の医薬品の工業化に努めた）
吉岡 勲氏 S7 卒（横浜国立大学名誉教授、ウィリアム・フィールドに関する技術史的研究の第一人者）

6. 卒業生登録データの受入・活用

平成24年度に大学と同窓会(各同窓会単位)の間で「卒業生データの提供に関する覚書」が締結されたが、現時点ではあまり進んでいない。27年度から新1年が会員となるので、名簿登録の推進を図る必要がある。

7. 大学行事への参加

- ・YNU 校友会設立式 26年10月25日
- ・平成26年度秋季卒業式・大学院修了式 26年9月25日
- ・平成26年度卒業式・大学院修了式 27年3月25日